

“次代の担い手”と

第3弾

“深谷市長”との語らいの場

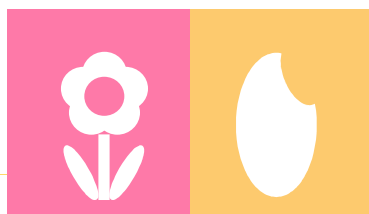


彩りを、暮らしに。

花

多賀城の

食



T-FLAGS (多賀城の若者 未来創造事業)

“日々のよろこびふくらむまち 史都 多賀城”をめぐして

寒さが段々と和らいできた3月8日、多賀城駅北ビルA棟3階のPUBLIC HOUSEで、多賀城市初となる会場参加（オフライン）とオンラインのハイブリット形式でのイベントを開催しました。

29歳以下の参加者20人と、日々の生活や多賀城市に「花と食」を通してどんな彩りを添えられるか話しました。

イベント前半は、「花」について

参加者と市若手職員3～4名に分かれて、花にまつわる思い出などを話した後に、「花」をもっと身近に感じる方法を探りました。

「市で種を配る→育てる→種を別の人へプレゼントする、を繰り返して、人とのつながりをつくる」

「田んぼアートの花バージョンを制作したら話題になるかも！」

などなど、参加者からの素敵なアイデアで話に花が咲きました。

市職員からは、「スワッグ」を紹介しました。スワッグは、花瓶を準備しなくても簡単に花を楽しむことができます。現在、市役所に古代米の稲穂を使ったスワッグがありますので、ぜひ、見に来てください！

【スワッグ】

ドイツ語で“壁飾り”という意味をもつ、季節の花や葉などを束ねて作る飾りのことです。

制作：ルー・フルール
(多賀城市下馬)



T 「Tagajo Future Local Activation Group Session」

-FLAGS (多賀城の若者 みらい創造事業) って？

多様な感性や価値観、豊かな創造力を活かせるようにスタートしました。交流の場を通して、共に多賀城を創造するためのアイデアを出し合い、実践につなげることを目指しています。

「T-FLAGS」の愛称は、第六次多賀城市総合計画将来都市像ロゴマーク「たがじょうばた」を旗になぞらえて、多賀城の未来を身近に考えたり、実践する場（活動）という意味が込められています。





イベント後半は、「食」について

市職員から多賀城市の特産品である「古代米」を紹介しました。お米として食べるだけでなく、市内ではたくさん商品化されていることに、参加者からは「知らなかった！」と、驚きの声がありました。

会場に足を運んでいただいた参加者には、イベント当日限りの古代米プレートを準備させていただきました。（オンライン参加者のみなさんごめんなさい！）

「食感がプチプチしていて、クセがなく食べやすい」

「お米が紫色でびっくりしたが、食べてみるとおいしい！」

と、多くの参加者が古代米を食べたことがないとのことでしたが、高評価をいただきました！

そんな古代米を、より多くの人に知ってもらい、食卓に取り入れる方法はないか、話し合いました。

「たくさんの方が往来するイベントや多賀城駅前です食会を行う」

「シンプルな味や色味を活かして、黒色の焼きおにぎりを制作する」

深谷市長は「パン派の人が、お米に興味を持ってもらうために古代米が使えないだろうか」と、参加者と意見交換をしました。

オンライン参加と会場参加と どちらも同時に楽しむことができるのか？

コロナウィルス感染症の拡大に伴い、急速に加速したオンライン事業。本市も2021.6.10「デジタルキャンプ@多賀城」、2021.9.30「ふしぎ発掘！2024年多賀城への旅」をオンラインで交流をしました。第3弾となる今回は、会場参加とオンライン参加を同時に実施するハイブリッド企画となり、これまでオンラインのみだったこの事業では初の試みとなりました。オンライン側での通信トラブルは、課題の一つですが、参加者アンケートからは、どちらも市長と直接対話ができ、「自宅からでも会場参加に」なってくれたようです。



①オンライン参加者と市長との語らい

②会場の様子「身近な生活の花」

③会場の様子（参加者と若手職員の語らい）

④会場参加者「何の花を贈るかちょうど悩んでました」

⑤オンライン参加者と市長との語らい

⑥職員からの紹介「花パート」 花材提供：四季彩

皆さんの“暮らしに彩りを”

【#花を贈る文化】

花をみて、いやな気持ちになる人は、いないと思います。花でいっぱいになって、暖かい気持ちが広がったらいいなと思い、「多賀城版花いっぱいプロジェクト」を公約にも掲げています。

今日の意見が皆さん一人ひとりのチカラで実現されたら、暮らしの中のお花が、誰かの笑顔に繋がるな、と感じました。

【#古代米】

色々な人に、まずは古代米を食べてみて欲しい、紫色のご飯をみなさんの食卓にもお届けしたい、という気持ちがあります。

「古代米の敷居を下げる」そんなつもりで、パン食の人に食べてもらうなんて提案ももらいました。色も栄養も豊かな食卓を広めていきましょう。

【みなさんの #花と食 教えてください】

誰かにお花を贈るもよし、お花をSNSにあげるもよし、古代米炊いてみたもよし、ぜひみなさんの一步を、#花と食に託して教えてくださいと思います。見かけたら、私が巡回しちゃいますよ！

令和4年度も、若いみなさんとの交流、続けていきます！また是非、会いに来てくださいね。



MESSAGE

多賀城市長 深谷 晃祐

Next 2022.夏

T-FLAGS

多賀城の若者 みらい創造事業

× 乞うご期待！